

デジ教研議論

R96

～反転授業の効果～

デジーです。よろしくね！



(c)hayashi emiko

みんなのデジタル教科書教育研究会
Facebookグループ

【議論】反転授業の効果について

★投稿(投稿者 = A)

【質問 反転授業の効果】

▼反転授業の効果は試験の点で5%アップ...それが“大きな成功”と言える理由 | TechCrunch Japan
<http://jp.techcrunch.com/2013/09/19/20130918the-flipped-classroom-boosts-grades-5-why-thats-as-big-as-we-can-expect/>

(編集者注: 「反転授業」は、児童生徒が講義のビデオを家で見、教室ではそれについてディスカッションしたり、個別に質問を受けたり、協働で学んだりする、という方式の授業。
。 <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8F%8D%E8%BB%A2%E6%8E%88%E6%A5%AD> をご参照ください。)

投稿日時: 2013年9月20日 10:32

<https://www.facebook.com/groups/dkyof/permalink/596668650375372/>

★サマリー編集: Asami Kataoka (片岡麻実)、Junko Azuma

★議論

B 教材は、カーンの事例なんですか。

A そうです! Khan Academyです。(編集者注: カーン・アカデミーは、小学校から大学教育まで英語で学習できる授業動画サイトのこと。 <https://www.khanacademy.org/> をご参照ください。)

B あと、記事は「しかし教育それ自体には、学生自身の資質や関心やモチベーションほどの、大きな力はない。」とまとめていますね。NHKがカーンアカデミー的な動画をアップすると違ってきそうですね。

C 持って生まれた資質はさておき、関心やモチベーションに関しては教育の「方法」で影響があたえられるという事ではないかと思いました。これまでの教育では、宿題が「孤独」でしたが、反転授業では宿題を皆でやることのできるの「孤独」でなくなります。分からないことを一緒に考えられる・教えあえられる事が関心・モチベーションの維持にプラスの影響を与えているのではないのでしょうか。

B 予習が前提の授業というわけですね。結局、重要なのは勉強する気になるかどうかですね。

いいね! ・ 2

C そうですね。宿題を1人でやると分からなくなったときにやる気がなくなりがちだと思います。反

転授業のポイントの1つは、分からない・詰まった時に仲間がいるということだと思います。これは「勉強する気」にも良い効果があると思います。もっとも、自宅で予習できるネット環境が充分かどうかなど一律に始めるにはハードルがありそうです。

詳しくはTEDのプレゼンで。

▼サルマン・カーン「ビデオによる教育の再発明」

http://www.ted.com/talks/lang/ja/salman_khan_let_s_use_video_to_reinvent_education.html

いいね！ ・ 3

B 自発的に勉強するのはなぜなんだろうとつねに思っています。よくわからないというのが本当ではないでしょうか？ 学習内容にもよるような気がします。最近、現代アジア史をしたほうがいいと思っていますが、ほとんどの人は興味がないのではないのでしょうか？ 毛沢東を知らないという人も結構います。

D これ(反転授業)、今私の日本語の授業で始めたところなのですが、学生の反応は上々です。ただ、従来通り宿題はほとんどせず、試験の前日に丸暗記してギリギリ合格点を取る、というつもりで学生は3週目にして授業中完全なお客さんです。これが自覚につながるかが分かれ目。今までとはやり方が違い、学生も別のやり方で学習する必要がある旨前もって徹底的に理解させる努力が必要、と反省しています。

いいね！ ・ 6

B 授業外の自発的な学習をどう考えるかですね。教育行政的には宿題はどうあつかわれているのでしょうか？ 予習も広い意味で宿題（自宅学習）だといえます。

E 「低・中学年において学習習慣を確立することは極めて重要であり、家庭との連携を図りながら、宿題や予習・復習など家庭での学習課題を適切に課すなど家庭学習も視野に入れた指導を行う必要がある。」小学校学習指導要領解説総則 より引用

いいね！ ・ 4

B 予習、復習は昔からやってきたはずなんで、動画を見せる以前に、教科書読んでこいでもいいはずだったんだと思うのです。予習について詳しい方いらっしゃるのでしょうか？

F 反転授業の中身は必ずしも予習でなくてもいいんですよね？

いいね！ ・ 1

C むしろ予習ではなくて授業そのものだと思います。

いいね！ ・ 2

B 教室外で学習するという意味でいいのではないのでしょうか？ 予習か授業かの区別はあまり意味がないともいえます。反転授業も、いろいろバリエーションがあるはずなので、授業外学習を事前にやることとして考えるのがいいでしょう。広く捉えれば会議なんかでも同じですね。動画みてこいとかいうものです。企業研修では、映画を見るというのもありますね。

▼映画で学ぶ「ストーリーメソッド研修」

http://www.learningedge.jp/service_kenshu.html

D 私は大学での日本語の授業で始めたのですが、どちらかという一方通行の文法の説明を音声入りのpptで前もって見て来るように指導し、授業では質問から入って直ぐに練習を始めます。今まで説明に使っていた時間をインターアクティブな練習にかけられること、特に口頭練習の時間が増えたことが直接のメリットです。学生はpptを自分の都合の良い時間にそれぞれの必要に応じて見られる(繰り返し見る、跳ばして見る等)ことをメリットとして挙げています。(編集者注：pptはパワーポイントの略。)

いいね！ ・ 3

C 出典がすぐに出ないのですが、医学部など実際に手を動かす実習が重要な講義では、反転授業により座学を減らし実習に充てる時間が増えて質が上がったという事例もありますね。

B 授業前に、事前に読んでこいというのはよくやることかなと思うのですが、反転授業というのはそれが動画になっただけのような気がします。事前に学習(予習)してくるよというの、反転授業という名前がつけば素晴らしいことのように思っています。場合わけする必要がありますが、極端な事例の場合を考えるとはっきりするかと思われま。Cさんの医学部の例は、シミュレーションの例なんで、飛行機の訓練などの例がよさげですね。ご存知の方いらっしゃるでしょうか

D 動画(ppt)になっただけで、今までは言っても実際にはなかなか行われなかった予習を皆(大半の学生)がしてくるようになった、というのがまずミソ。従って当然ながら授業の内容が変わってくる。

いいね！ ・ 2

B 要するにモチベーションがあがったということですね。動画(ppt)とあるのですが、どんなものでしょうか？ パワーポイントに動画埋め込みでしょうか？ 動画配信は youtube を使うのでしょうか？ 差し支えのない範囲で教えてください。

D 私の目から見ると文法、教科書でかなり親切に分かりやすく説明されていてちゃんと読めば分かる

はずなのですがなかなか読んできませんよね。動画(pptでも)の方が敷居が低いということがひとつ。小説を読むのが好きな人と映画になったものの方が取っ付きやすい人、映画を見て感動してじゃあやっぱりオリジナルの本を読もうという人。

あと、知識と技能(スキル)の違いもありますよね。文法の理解は知識の部分で早い話が本を読んでも、大講堂でマイクを使って講義を受けても、オンラインの動画でもあまり変わらない。動画のメリットは敷居が低い、好きな時間帯に見られる、繰り返し見られる、視覚と聴覚とが同時に刺激される。語学練習(口頭、読む、書く)はスキルの習得なので少人数学級でインターアクティブに(教師対学生、学生同士)現実的な状況設定のもとシミュレーション練習が効果的なわけです。

最初の計画は動画を作って学内ネットに載せて発信だったのですが、pptに音声を入れる方がずっと手間が少ないことがわかりpptになりました。

いいね！ ・ 3

B なるほど、動画というよりは、音声付きパワーポイントなんですね。

D そうです。オンラインの語学講座の大半は、NHKのものは別として、教師がひとりでppt画面的なボードを使って文型や例文を説明する、というものです。私はできるだけ学生の関心のありそうな話題を題材とするようにしています。それと教科書で使われている例文を説明に採用。教科書をさらに噛み砕く、まあこれまで授業でやっていたことですよね。授業で約30分の内容を音声入りのpptにすると15分になります。作るのにはスンナリって2時間、下手すると3時間ぐらいかかります。まあ、作る方も要領が分かって来ると速くなりますが。クラスが複数あれば時間の投資は有効かと。

私は来年も使える、と思うのと、単位を取れないまま学年が上がってしまった学生の追試勉強のサポートになると狙っています。やってみて自分で気付くのは、もう何年も教えてきた内容でもpptを作ってそれに説明を加える、という作業を通してもう一度「分かりやすい説明の順番」「学生の関心を喚起する内容」「要領の良い説明方法」等考え直す機会になったということです。

いいね！ ・ 4

B 素朴な質問なのですが、Dさんがつくられた教材を他の先生が使うということはあるのでしょうか

D もちろんです。目下私の教えている大学ではこのクラスを担当しているのは私だけなので、現実には私だけですが、同じ教科書を使っている大学は世界中に沢山あるので、理論的には可能です。どなたかがそれぞれのニーズに合わせて、または批判的な目で見えて改良して使ってくださいとしたら大歓迎です。さらに言えば、こうした教材を複数の教師が協働作業で作りに出してシェアできるとしたら理想的なんでしょうが。

いいね！ ・ 1

G ご案内いただいたサイトの下部に下記のような情報がありました。事業過程の記録を含め、ラーニングPF（クラウドサービス）の確立運用が重要ですね。学習指導のプロセスの記録と再利用、ナレ

ツジの共有が指導力向上につながるとおもいます。画一的なものを求めるのではなく、多種多様な教え方に対応できるように（ここの先生がどんどん進化させる）することが重要だと思います。

現在検証段階に入り始めたツールはラーニングプロセスのロジックが可視化されます。この可視化が行われない限りは再利用性は低レベルにとどまってしまうでしょう。D先生の使われている教科書は具体的にどのような科目内容でしょうか。同一教科書でも、ラーニングプロセスは先生によりことなり、どの先生のやり方が生徒の理解度が高いかを比較することは非常に有意義と思います。

それから反転学習というのは決して良い日本語訳ではないのですが、重要なのは「先生と生徒、生徒同士の対話」です。大人の世界？ではハーバード大学のサンデル教授、千葉大の小林教授が有名ですが、授業の一部にこのやり方を入れ、生徒に考えさせること、その訓練をさせることが重要だと思います。

いいね！ ・ 1

B 日本の場合には、どんな実践があるんでしょうか？ 小中、高校、大学 と科目によって状況が違うとは思いますが。

2013年9月23日 16:41 終了

デジ教研議論～反転授業の効果～

<http://p.booklog.jp/book/82723>

著者 : digikyoken (「みんなのデジタル教科書教育研究会」facebookグループ)

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/digikyoken/profile>



クリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 改変禁止 2.1 日本 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/2.1/jp/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/82723>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/82723>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブックログ